平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場会社名　京成電鉄株式会社　　上場取引所　東
コード番号　9009　URL　http://www.keisei.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 三枝　紀生
問合せ先責任者 (役職名) 経理部連結・受託課長　(氏名) 田口　正樹　TEL 03-3621-2285

四半期報告書提出予定日　平成25年8月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	59,834	1.9	7,038	3.3	9,829	14.7	6,896	9.9
25年3月期第1四半期	58,728	6.8	6,810	51.7	8,571	240.8	6,275	613.6

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　7,496百万円　(25.8%)　25年3月期第1四半期　5,958百万円　(641.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	20.37	―
25年3月期第1四半期	18.54	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	739,540	221,076	29.3
25年3月期	741,982	214,708	28.4

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　216,901百万円　25年3月期　210,869百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	2.50	―	3.00	5.50
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		3.00	―	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	120,400	2.1	12,300	2.3	15,900	0.4	10,800	△8.0	31.90
通期	248,200	1.7	23,000	0.1	30,600	△0.0	20,700	△5.8	61.15

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	344,822,371 株	25年3月期	344,822,371 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	6,297,566 株	25年3月期	6,298,017 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	338,524,567 株	25年3月期1Q	338,522,917 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、連結業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……P2
（１）経営成績に関する説明 ……P2
（２）財政状態に関する説明 ……P3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……P3
２．四半期連結財務諸表 ……P4
（１）四半期連結貸借対照表 ……P4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……P6
四半期連結損益計算書 ……P6
四半期連結包括利益計算書 ……P7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……P8
（継続企業の前提に関する注記） ……P8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……P8
（セグメント情報等） ……P8
３．補足情報 ……P9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢に厳しさが残るものの、経済対策等を背景に企業収益や個人消費が持ち直しつつあるなど、回復基調で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループは、全事業にわたり積極的な営業活動を展開するとともに、より一層の経費削減に取り組むなど、業績の向上に努めたほか、「ＢＭＫ（ベストマナー向上）推進運動」にも引き続き取り組み、お客様サービスの向上を図ってまいりました。

その結果、全事業営業収益は598億３千４百万円（前年同期比1.9％増）となり、全事業営業利益は70億３千８百万円（前年同期比3.3％増）となりました。経常利益は、98億２千９百万円（前年同期比14.7％増）となり、四半期純利益は68億９千６百万円（前年同期比9.9％増）となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

＜運輸業＞

鉄道事業では、安全輸送確保の取り組みとして、高架橋等の耐震補強工事及びデジタルＡＴＳ設置工事等を実施したほか、大規模工事については、墨田区内において押上線連続立体化工事を推進いたしました。

営業面では、「京成スカイライナー＆メトロパス」及び「下町日和きっぷ」の企画乗車券を販売したほか、成田空港における新規路線就航を記念したキャンペーンを行うなど、各種営業施策を実施いたしました。

また、４月16日より、高齢者や障害のある方、妊娠している方等に、より安心してご利用いただけるよう、車両の優先席を増設いたしました。

バス事業では、一般乗合バス路線において、酒々井町等で新規路線の運行を開始したほか、深夜急行バスの一部区間を延伸いたしました。高速バス路線においては、木更津駅・君津駅～成田空港間等の運行を開始いたしました。

タクシー事業では、無線業務の統合・集約化を進めたほか、スマートフォン用タクシー配車サービスを拡大し、利便性向上と効率化を図りました。

以上の結果、営業収益は333億６千４百万円（前年同期比1.8％増）となり、営業利益は55億９千９百万円（前年同期比8.1％増）となりました。

＜流通業＞

百貨店業では、各種イベントを開催したほか、売場の一部リニューアルを行うなど、販売の強化に努めました。

ストア業では、各種キャンペーンを実施するなど、集客を図りました。

以上の結果、営業収益は185億５千３百万円（前年同期比0.9％減）となりましたが、営業利益は５億２千２百万円（前年同期比0.1％増）となりました。

＜不動産業＞

不動産販売業では、「サングランデ千住曙町」及び「サングランデ千住大橋」等の中高層住宅や「グランデカーサ公津の杜」等の戸建住宅のほか、成田市公津の杜等の住宅用地を販売いたしました。

不動産賃貸業では、今年度中の竣工に向け、市川市における当社新本社１階の商業施設や京成船橋駅西口の共同住宅のほか、船橋高架下施設の建設を推進いたしました。

以上の結果、営業収益は41億４千５百万円（前年同期比15.9％増）となりましたが、営業利益は９億５千６百万円（前年同期比4.5％減）となりました。

＜レジャー・サービス業＞

ホテル業では、京成ホテルミラマーレにおいて、各種宿泊プランを企画するなど、新規顧客の獲得に努めました。

映画業では、デジタル映写機による出張上映の拡大により、営業力の強化を図りました。

しかしながら、営業収益は24億１千５百万円（前年同期比1.7％減）となり、営業利益は０百万円（前年同期比99.5％減）となりました。

＜建設業＞

建設業では、分譲マンションの新築工事のほか、公共施設工事等を行いました。

しかしながら、営業収益は33億９千５百万円（前年同期比2.7％減）となり、営業利益は３千万円（前年同期比52.5％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

資産合計は、前期末比24億４千１百万円(0.3%)減の7,395億４千万円となりました。これは、持分法適用会社株式の増加等により「投資有価証券」が26億４千３百万円増加しましたが、「受取手形及び売掛金」が31億８千１百万円、減価償却等により「建物及び構築物（純額）」が25億５千２百万円減少したことによるものです。

負債合計は、前期末比88億１千万円(1.7%)減の5,184億６千３百万円となりました。これは、借入金が77億３千１百万円減少したことによるものです。

純資産合計は、前期末比63億６千８百万円(3.0%)増の2,210億７千６百万円となりました。これは、四半期純利益68億９千６百万円の計上等により「利益剰余金」が58億６千６百万円増加したことによるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、当第１四半期連結累計期間の業績を踏まえ検討した結果、平成25年４月30日に発表しました数値と変更はありません。

※業績予想につきましては、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

２．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,795	28,957
受取手形及び売掛金	17,166	13,984
分譲土地建物	14,672	14,362
商品	2,218	2,279
仕掛品	867	1,795
原材料及び貯蔵品	1,811	1,825
繰延税金資産	2,145	2,673
その他	20,353	19,288
貸倒引当金	△44	△47
流動資産合計	87,986	85,120
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	262,616	260,064
機械装置及び運搬具（純額）	17,971	17,553
土地	141,913	141,931
リース資産（純額）	32,640	32,048
建設仮勘定	42,329	44,153
その他（純額）	1,640	1,570
有形固定資産合計	499,111	497,320
無形固定資産		
リース資産	1,927	1,873
その他	9,182	8,902
無形固定資産合計	11,110	10,775
投資その他の資産		
投資有価証券	124,738	127,382
長期貸付金	614	620
繰延税金資産	13,467	13,447
その他	5,730	5,661
貸倒引当金	△910	△910
投資その他の資産合計	143,641	146,200
固定資産合計	653,863	654,297
繰延資産	133	122
資産合計	741,982	739,540

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,463	12,983
短期借入金	77,885	73,574
1年内償還予定の社債	10,000	30,000
リース債務	3,255	3,262
未払法人税等	5,103	2,761
前受金	40,420	47,468
賞与引当金	2,796	1,711
役員賞与引当金	66	10
その他	25,871	25,518
流動負債合計	181,862	197,291
固定負債		
社債	65,000	45,000
長期借入金	149,143	145,722
鉄道・運輸機構長期未払金	66,191	66,191
リース債務	20,924	20,345
繰延税金負債	2,011	2,051
退職給付引当金	31,112	31,120
役員退職慰労引当金	595	464
負ののれん	500	406
その他	9,932	9,869
固定負債合計	345,411	321,171
負債合計	527,274	518,463
純資産の部		
株主資本		
資本金	36,803	36,803
資本剰余金	28,485	28,485
利益剰余金	144,758	150,624
自己株式	△2,028	△2,028
株主資本合計	208,019	213,886
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,850	3,015
その他の包括利益累計額合計	2,850	3,015
少数株主持分	3,838	4,175
純資産合計	214,708	221,076
負債純資産合計	741,982	739,540

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
営業収益	58,728	59,834
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	43,230	44,027
販売費及び一般管理費	8,687	8,768
営業費合計	51,917	52,796
営業利益	6,810	7,038
営業外収益		
受取利息	69	68
受取配当金	95	114
持分法による投資利益	2,720	3,641
雑収入	547	447
営業外収益合計	3,432	4,271
営業外費用		
支払利息	1,519	1,350
雑支出	152	129
営業外費用合計	1,672	1,480
経常利益	8,571	9,829
特別利益		
工事負担金等受入額	281	335
その他	135	49
特別利益合計	416	384
特別損失		
固定資産圧縮損	224	295
その他	45	68
特別損失合計	270	364
税金等調整前四半期純利益	8,718	9,849
法人税、住民税及び事業税	2,788	2,977
法人税等調整額	△394	△457
法人税等合計	2,394	2,520
少数株主損益調整前四半期純利益	6,323	7,329
少数株主利益	47	432
四半期純利益	6,275	6,896

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	6,323	7,329
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△247	△20
持分法適用会社に対する持分相当額	△117	186
その他の包括利益合計	△365	166
四半期包括利益	5,958	7,496
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,912	7,061
少数株主に係る四半期包括利益	45	434

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	建設業	その他の事業		（注）１	（注）２
営業収益									
(1) 外部顧客に対する営業収益	32,554	18,613	2,329	1,969	2,647	613	58,728	―	58,728
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	211	111	1,247	487	841	181	3,080	△3,080	―
計	32,765	18,724	3,577	2,457	3,489	795	61,808	△3,080	58,728
セグメント利益又は損失(△)	5,178	521	1,001	53	64	△30	6,788	21	6,810

（注）１　セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去及びのれん償却額であります。
　　２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						計	調整額	四半期連結損益計算書計上額
	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	建設業	その他の事業		（注）１	（注）２
営業収益									
(1) 外部顧客に対する営業収益	33,148	18,438	2,934	1,903	2,941	468	59,834	―	59,834
(2) セグメント間の内部営業収益又は振替高	216	115	1,210	511	454	188	2,696	△2,696	―
計	33,364	18,553	4,145	2,415	3,395	656	62,531	△2,696	59,834
セグメント利益又は損失(△)	5,599	522	956	0	30	△91	7,017	21	7,038

（注）１　セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去及びのれん償却額であります。
　　２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

３．補足情報

鉄道事業　輸送人員及び旅客運輸収入内訳表(単体)

区　　分	当第１四半期累計期間 (自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日)	前第１四半期累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日)	増減率
輸　送　人　員	千人	千人	%
定　　期	40,063	39,774	0.7
定　期　外	27,192	26,925	1.0
(うち　有料特急)	(971)	(942)	(3.1)
計	67,255	66,699	0.8
旅 客 運 輸 収 入	百万円	百万円	%
定　　期	4,989	4,970	0.4
定　期　外	8,735	8,463	3.2
(うち　有料特急)	(922)	(887)	(3.9)
計	13,724	13,434	2.2

(注)　輸送人員：千人未満を四捨五入して表示しております。
　　旅客運輸収入：百万円未満を切り捨てて表示しております。